

教育目標: つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校

創立145周年



大宮小



HP URL: <http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮饗」(おおみやこう) 勝海舟

## 学力調査の結果報告

副校長 矢藤 健男

2学期が始まって1か月が経ちました。夏休みから始まった校庭の工事が終わり、子供たちは新しい土の上で遊ぶことができるようになりました。登下校の経路の変更や校庭使用の中止などにご協力ありがとうございました。子供たちは10月15日に行われる145周年記念集会に向け、準備を進めているところです。

さて、1学期に実施した「杉並区特定の課題に対する調査」「東京都学力向上を図るための調査(学びに向かう力等に関する意識調査)」「全国学力・学習状況調査」の結果を御報告いたします。

それぞれの調査の個人の結果を「大切ぶくる」に入れて対象学年の児童に配布しました。児童が振り返る部分もありますが保護者の皆様にもお子様の学力や意識の状況を把握していただき、今後の指導にご協力いただけたらと思います。

次頁には3つの調査結果の概要を掲載しています。紙面の都合で一部の内容しか掲載できていませんが、特徴的な部分を中心に記載しています。正答率だけを見ると「平均正答率は杉並区の平均より低く、東京都の平均より高い。」と言えますが、正答数の分布を見ると平均正答率は正答数の多い児童の数に左右される部分があることが分かります。意識調査で肯定的に答える児童の割合が平均より高い設問が多くあります。これは、大宮小の「強み」です。毎年の調査でもこの傾向が続いています。次頁に掲載した肯定率の差が平均より高い設問の一部をご覧ください。これは大宮小の授業での児童の姿を現しています。実際に私が校内を巡回しているとどの教室でもよく見られる光景です。

この調査からわかる大宮小の特長(◎)と課題(△)は次の通りです。

- ◎話を聞き、考えを交流しながら問題を解決している。
- ◎課題や計画を自分で考えて決め、タブレットを活用したり必要な仲間を選んだりして学習している。
- △学習したことを活用する力と思考力・判断力・表現力の育成
- △教科等の学習の大切さを児童が実感すること

大宮小では「多様な学び」(様々な人・形態・方法・視点で学んでいく)、「主体的な学び」(自分なりの問いをたて、自分たちの方法で知を学び取る)、「協働的な学び」(多くの人と学びを共有する)、「個別最適な学び」(どんな学び方が合っているかを見極めながら学んでいく)を目指す学校像として各教員が授業を進めています。12月の学校公開ではそんな児童の姿をお見せできると、この調査の結果から確信しました。一人一人の児童と「弱み」にも目を向け、これからも児童の学力向上に取り組んでいきます。皆様のご理解とご協力をよろしく願いたします。

～今月の目標～

### 生活

友達と仲良く助け合って生活しよう

### 保健

目を大切にしよう  
運動をしよう

### 給食

好き嫌いしないで残さず食べよう